

広 報

としま

2020年
9月号
No.1892

特集版

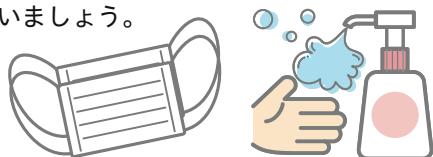


公園から
街が変わる。
公園が
街を守る。

感染対策にご協力をお願いします

症状がなくても屋内にいるときや会話をするときにはマスクを着用し、人との間隔は可能な限り2メートル以上空け、できるだけ正面での会話を避けるようにしましょう。家に帰ったらまず手や顔を洗いましょう。

手洗いは30秒程度かけ、丁寧に洗いましょう。熱や咳などの症状がある方は、無理せず自宅で待機しましょう。



豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



IKE・SUN PARK オープン!

イケ・サンパーク

2020年7月、日常時は都会のオアシス、災害時には防災の拠点となる、としまみどりの防災公園(愛称IKE・SUNPARK)がオープンしました。今回はIKE・SUNPARKの魅力をたっぷりとご紹介します！
園公園緑地課公園計画グループ☎4566-2697

としまみどりの防災公園
イケ・サンパーク
(愛称IKE・SUNPARK)
住所／東池袋4-42
開園時間／午前5時～午後10時
面積／1.7ヘクタール

イケ・サンパーク 6つの特徴

1. 区内最大！ 芝生広場



約6,600㎡ある芝生広場。のんびりピクニックをしたり、遊具で遊んだり、あなたの好きな過ごし方を見つけてください。

2. 四季を感じる イチョウ並木



170メートル続くイチョウ並木は、季節ごとに様々な表情を見せてくれます。もちろん秋には黄金色に染まる美しい姿を楽しめます。

3. 夜は癒やしの空間に 間接照明



日暮れとともに、優しい光があたりを照らします。夜の公園でのひと時が、ぜいたくなリラックスタイムに。

4. お気に入りの出会う KOTO-PORT



小型キャビン型の店舗に、様々な飲食物を提供するお店が出店します。お気に入りのものに会ったら、公園に行くのがもっと楽しみになりそう！

5. 11月頃スタート／週末のお楽しみ！ ファーマーズマーケット



週末には新鮮な野菜や果物などを販売するマルシェを開催します。生産者の顔が見えるマーケットで手に入れた一品は、きっと日常を豊かにしてくれるはず。

6. 11月頃オープン／カフェ 「EAT GOOD PLACE」

eat good=食べることから生まれる良いサイクルをテーマにしたカフェが園内にオープンします。気持ちのいい風が吹く店内で、ほっと一息入れられそう！



4つの公園が完成!

IKE・SUNPARKは、豊島区が掲げる「国際アート・カルチャー都市」を実現するための4つの公園の一つです。既に完成している、南池袋公園、中池袋公園、池袋西口公園に続き、IKE・SUNPARKの開園によって、池袋駅周辺の4つの公園構想が完成しました。

防災公園としてのIKE・SUNPARK

区内最大級のオープンスペースは、発災直後は大規模な災害から身を守るための避難場所として、その後はヘリポートや救援物資の集積場所として活用します。ほかにも長時間運転可能な非常用発電機や、災害発生時の消防水利となる深井戸、防災テントや必要な物資を保管する備蓄倉庫(11月完成予定)などが設置され、区の防災拠点として安全・安心に最善の体制を整えます。
園 防災危機管理課管理グループ☎3981-2100



9月26日オープン／ としまキッズパーク

IKE・SUNPARKに隣接してオープンするとしまキッズパークは、小さな子どもたち専用のひろばです。ユニバーサルデザインを取り入れた遊具や、乗り降りしやすく設計されたミニトレインなどが設置され、誰もが安全に遊ぶことができます。

9月26日乗り入れスタート／ イケバスに乗って公園へ行こう!

としまキッズパークのオープンに合わせて、東口循環ルート、東西循環ルートともにIKE・SUNPARKに乗り入れが始まります。IKEBUSに乗って、車窓を流れるイチョウ並木や、季節の風を楽しもう！少し離れた池袋駅周辺の個性的な公園(南池袋公園、中池袋公園、池袋西口公園)をIKEBUSで巡るのもおすすめです。



※新ルートの詳細は8面をご覧ください。
園 土木管理課地域交通グループ☎4566-2691

☎防災危機管理課管理グループ☎3981-2100



詳細はこちら▶



◀ 詳細はこちら



9月26日からIKEBUSが 新ルートを走ります より便利に、より楽しく

池袋駅西口から庁舎へ
行きやすくなりました！



Illustration by Eiji Mitooka + Don Design Associates

国土管理課地域交通グループ ☎4566-2691



国勢調査がはじまります

国勢調査って何？

我が国の人口・世帯の実態を明らかにすることを目的として行われる国の最も重要な統計調査です。5年ごとに実施し、今回の調査は、大正9年を第1回として21回目に当たり、実施100年の節目を迎えます。

誰が対象？

令和2年10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人 (外国人を含む) と世帯。

何を聞かれるの？

世帯員の数、出生の年月、配偶者の有無、就業状態、従業地または通学地など。

どうやって回答するの？

国勢調査員が9月14日から順次調査書類を各世帯の郵便受けに投函します。回答方法は「インターネット回答」または「郵送回答 (紙の調査票)」の2通りです。約10分 (1人世帯の場合) で回答できるため、インターネット回答が便利です！

何に使われるの？

- 法令…衆議院議員小選挙区の改定、地方交付税の算定、政党交付金の算定など。
- 政策…少子・高齢化関連施策、医療・福祉施策、産業振興、雇用対策、防災計画など。
- その他…学術研究、コンビニエンスストアなど小売店の立地計画など。



開始100年目の国勢調査にご回答をお願いします！ 関係民活動推進課統計調査グループ ☎6861-0041